第4回「南極の歴史」講話会のご案内

寒さ厳しい折、皆様におかれましては益々ご健勝の事と存じます。

昨年 11 月に日本を出発した、第51次隊も、新しらせで、昭和基地に物資輸送の最盛期を 迎えていると思われます。

さて、講話会も今回で4回目を迎えます。今回は報道関係者からの話題提供を企画しました。 残寒の候ではございますが、皆様お誘いのうえ、是非多数の方のご出席をお待ち申し上げます。 南極 OB 会 会長 川口貞男

記

日 時 2010年2月27日(土)

14:00~16:30(受付開始13:30~

場 所 日本大学理工学部1号館 131 教室

東京都千代田区神田駿河台1-8-14

会 費 無料(一般公開)

テーマ 『南極観測と報道――敗戦後の日本国民を奮い立たせた夢とロマン』

講演1、『何でもニュースになった時代――「宗谷」、「オビ号」、タロ、ジロ』 深瀬 和巳氏(元共同通信記者、第3次報道隊員、第7次隊同行記者)

講演2、『テレビは南極観測をどう報じたか――極点旅行取材と生中継の魅力を中心に』 隈部 紀生氏(元 NHK 記者、南極点で第9次の極点旅行隊を取材)

講演3、『南極観測における報道の役割 ――彩った人々とこれからの課題』 柴田 鉄治氏 (元朝日新聞記者、第7次隊同行記者、南極点で第9次旅行隊を取材、 第47隊にオブザーバーとして同行)

なお講話会終了後、**懇親会**(16:45~18:30)を同じ建物の中で計画しています。参加料は 3,000 円です。 講話会終了後、講師を囲んでお話しする絶好の機会ですので参加下さい。

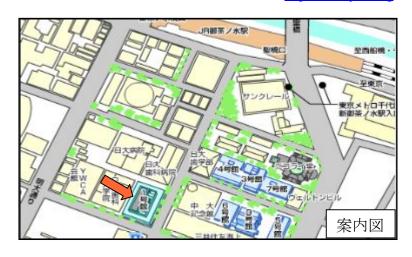
申し込み方法 はがき、FAX、メール等で懇親会参加の可否を明記し、お申込み下さい。 (2月20日締め切り)

申し込み場所 南極 OB 会事務局(担当 長谷川慶子 水、金の午後在室) 申し込み住所 〒101-0061 東京都千代田区神田2-3-2牧ビル301

> 電話 03-5210-2252 FAX 03-5275-1635

E-mail nankyoku-ob@mbp.nifty.com

ホームページ http://www.jare.org



- JR 中央・総武線「御茶ノ水」駅 『聖橋口』下車徒歩3分
- 東京メトロ千代田線 「新御茶ノ水駅」下車徒歩3分
- 東京メトロ丸の内線「御茶ノ水駅」下車徒歩5分

この他、半蔵門線、三田線、新宿線「神保町」から15分